

令和7年度 e・アンケートモニター 第1回アンケートNo.1 調査結果 テーマ 「ヤングケアラーについて」

I 調査の概要

1 調査の目的

「ヤングケアラー」とは、「家族の介護その他の日常生活上の世話を過度に行っていると認められる子ども・若者」のことです。18歳未満の子どもだけでなく、家族のケアのために働けないなど支援が必要な18歳以上の若者もその対象に含まれます。

県が令和4年7月に県内の小学5年生から高校3年生までの約9万人を対象に実施した調査では、「家族の世話のため、やりたいけどできないことがある」と答えた子どもは約1,400人おり、県内にはヤングケアラーの可能性がある子どもや若者が一定数存在していると考えられます。

家族のお世話を頑張ること自体は素晴らしいことですが、学校生活に影響が出たり、心や体に不調を感じたりするほど負担が重すぎる場合には、適切な支援が必要です。

今後、支援が必要なヤングケアラーを早期に把握し必要な支援につなげることができるよう、ヤングケアラー支援に係る施策検討の参考とするため、調査を実施します。

2 調査実施期間

令和7年8月29日(金)～9月12日(金)

3 調査対象

令和7年度e・アンケートモニター 100人

4 回答状況

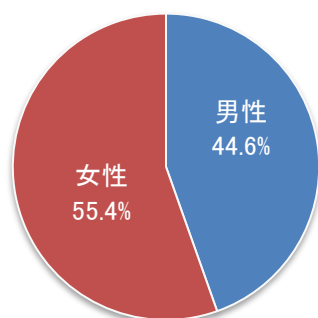
回答者 83人(回答率 83.0%)

5 調査担当課

山口県健康福祉部こども家庭課

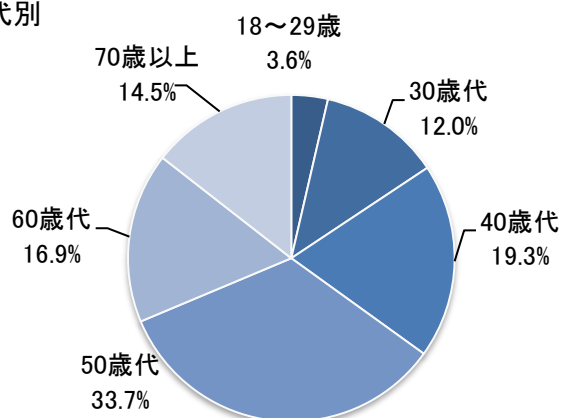
II 回答者の属性

■性別



区分	人数	%
男性	37	44.6
女性	46	55.4
計	83	100.0

■年代別

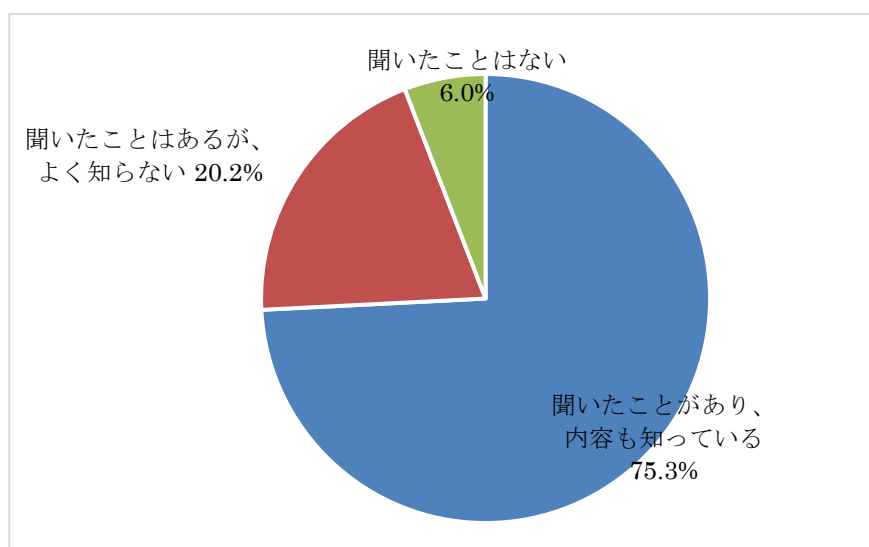


区分	人数	%
18～29歳	3	3.6
30歳代	10	12.0
40歳代	16	19.3
50歳代	28	33.7
60歳代	14	16.9
70歳以上	12	14.5
計	83	100.0

※「回答者の属性」、「調査結果」の各グラフ及び各表中に示した数値は小数点第2位を四捨五入しているため、全項目の合計が100.0%とならない場合があります。

Ⅲ 調査結果

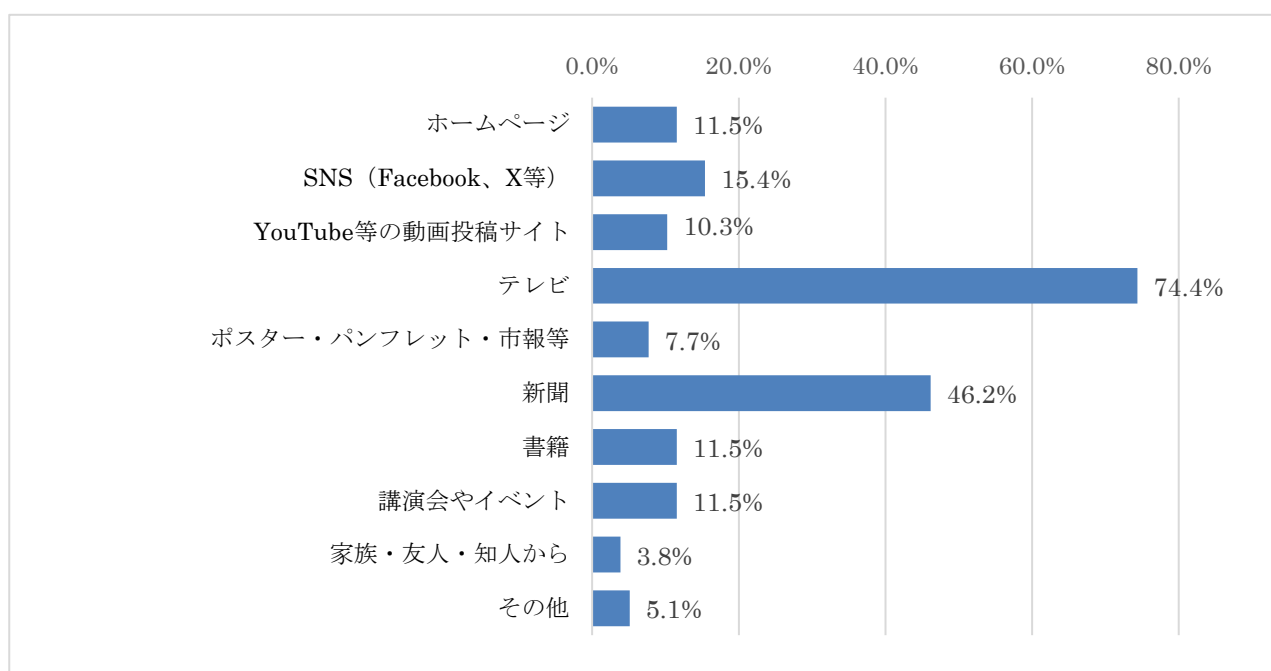
Q1 あなたは「ヤングケアラー」という言葉を知っていますか。（1つのみ）



(n =83)

選択肢	人数	%
聞いたことがあり、内容も知っている	61	75.3
聞いたことはあるが、よく知らない	17	20.2
聞いたことはない	5	6.0
計	83	100.0

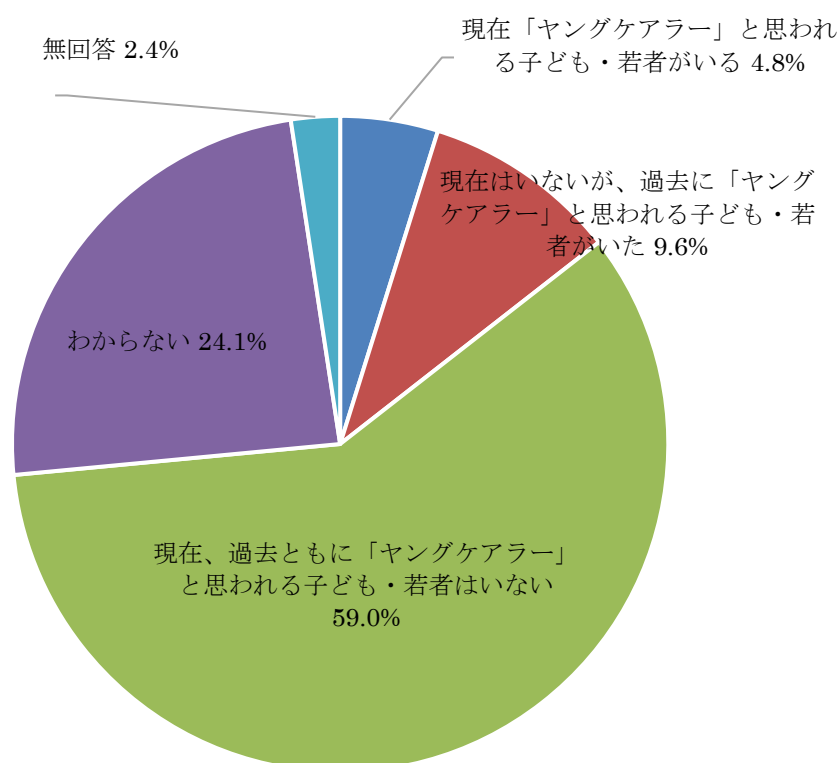
Q2 《Q1で「1」または「2」と答えた方》「ヤングケアラー」について、どこで知りましたか。（3つまで）



選択肢	人数	%
ホームページ	9	11.5
SNS(Facebook、X 等)	12	15.4
YouTube 等の動画投稿サイト	8	10.3
テレビ	58	74.4
ポスター・パンフレット・市報等	6	7.7
新聞	36	46.2
書籍	9	11.5
講演会やイベント	9	11.5
家族・友人・知人から	3	3.8
その他	1	5.1

(n = 78)

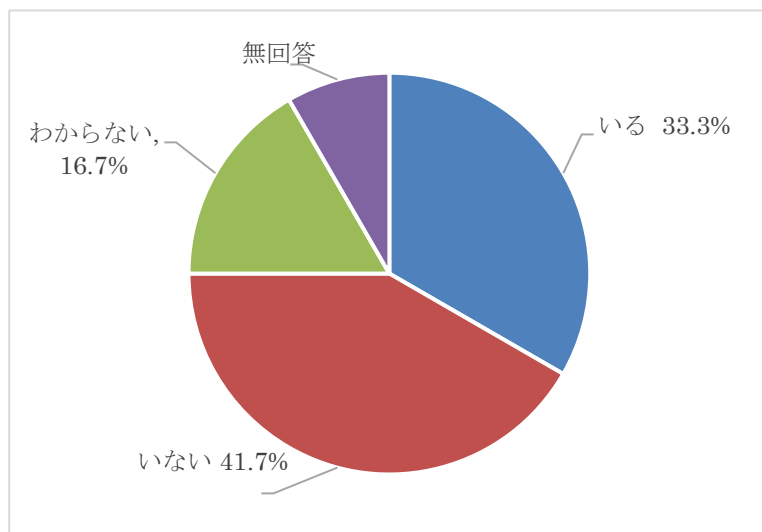
Q3 家族・親族や、友人・知人やその子ども、子どものクラスメイト、近所の子どもに「ヤングケアラー」と思われる子ども・若者はいますか。または、過去にいましたか。(1つのみ)



(n = 83)

選択肢	人数	%
現在「ヤングケアラー」と思われる子ども・若者がいる	4	4.8
現在はいないが、過去に「ヤングケアラー」と思われる子ども・若者がいた	8	9.6
現在、過去ともに「ヤングケアラー」と思われる子ども・若者はいない	49	59.0
わからない	20	24.1
無回答	2	2.4
計	83	100.0

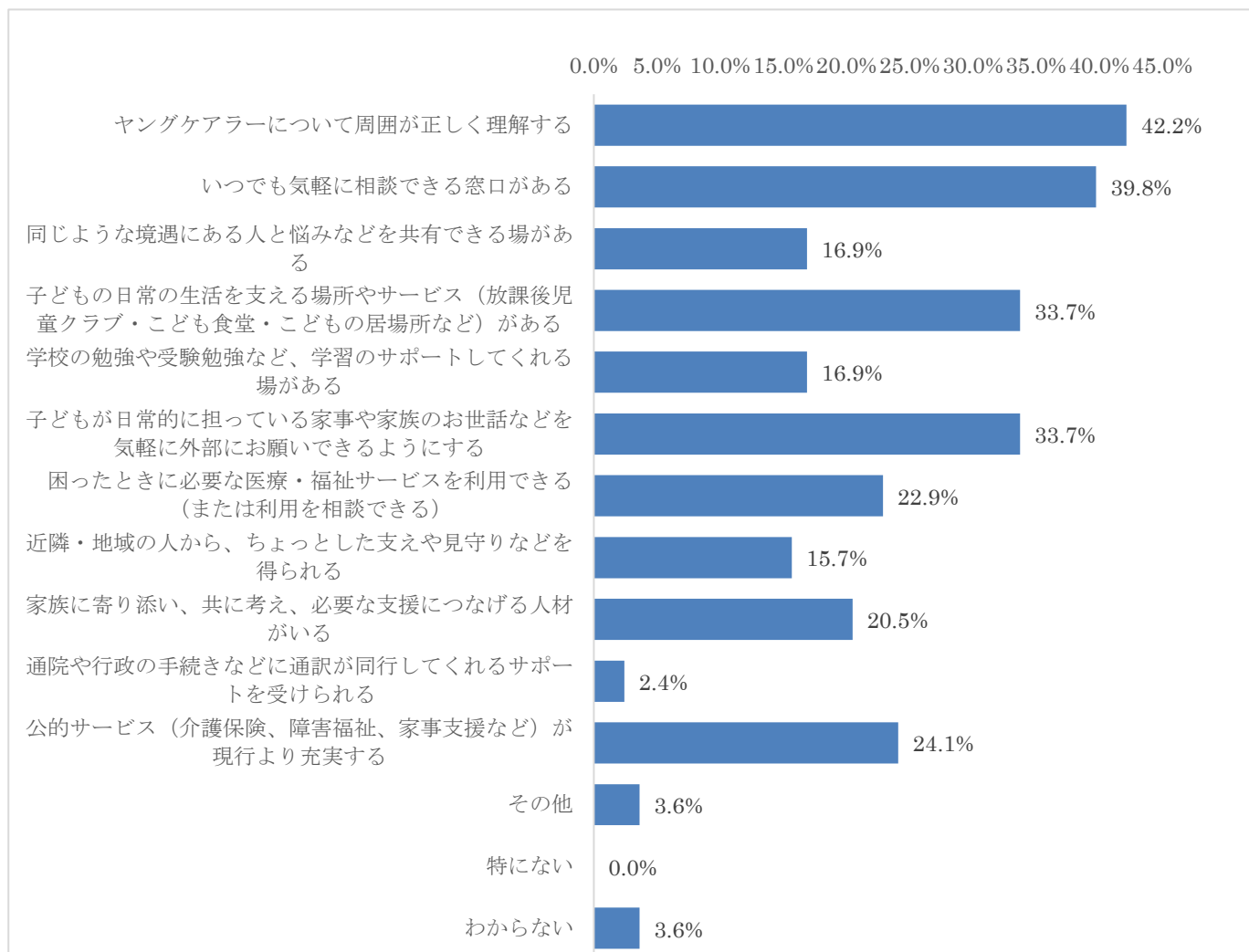
Q4 《Q3で「1」または「2」と答えた方》Q3で答えた「ヤングケアラー」と思われる子ども・若者に18歳以上（過去にいた場合は当時の年齢が18歳以上）の若者はいますか。（1つのみ）



(n = 12)

選択肢	人数	%
いる	4	33.3
いない	5	41.7
わからない	2	16.7
無回答	1	8.3
計	12	100.0

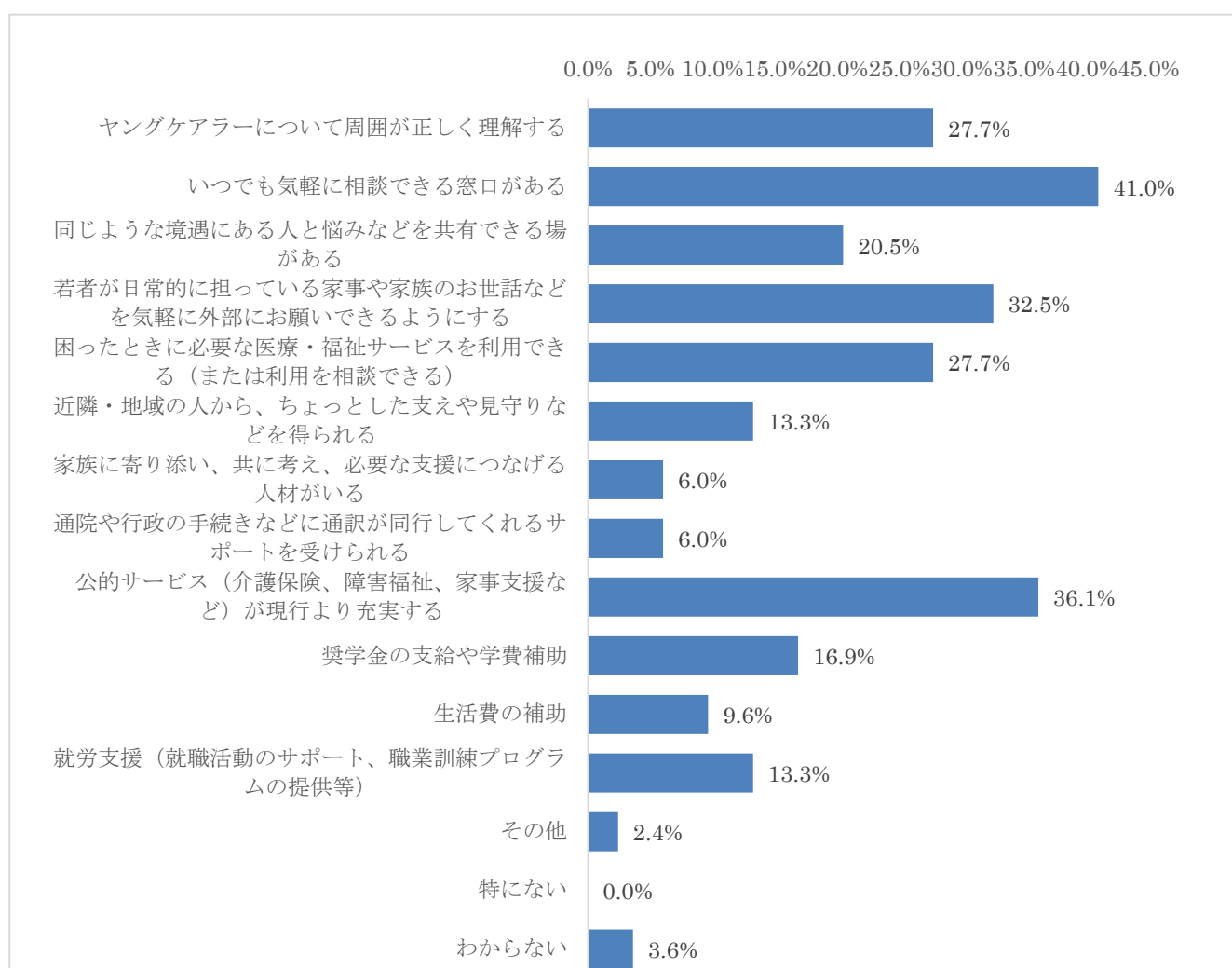
Q5 18歳未満のヤングケアラーに必要な支援はどのようなものだと思いますか。（3つまで）



(n = 83)

選択肢	人数	%
ヤングケアラーについて周囲が正しく理解する	35	42.2
いつでも気軽に相談できる窓口がある	33	39.8
同じような境遇にある人と悩みなどを共有できる場がある	14	16.9
子どもの日常の生活を支える場所やサービス（放課後児童クラブ・こども食堂・こどもの居場所など）がある	28	33.7
学校の勉強や受験勉強など、学習のサポートしてくれる場がある	14	16.9
子どもが日常的に担っている家事や家族のお世話などを気軽に外部にお願いできるようにする	28	33.7
困ったときに必要な医療・福祉サービスを利用できる（または利用を相談できる）	19	22.9
近隣・地域の人から、ちょっとした支えや見守りなどを得られる	13	15.7
家族に寄り添い、共に考え、必要な支援につなげる人材がいる	17	20.5
通院や行政の手続きなどに通訳が同行してくれるサポートを受けられる	2	2.4
公的サービス（介護保険、障害福祉、家事支援など）が現行より充実する	20	24.1
その他	3	3.6
特にない	0	0.0
わからない	3	3.6

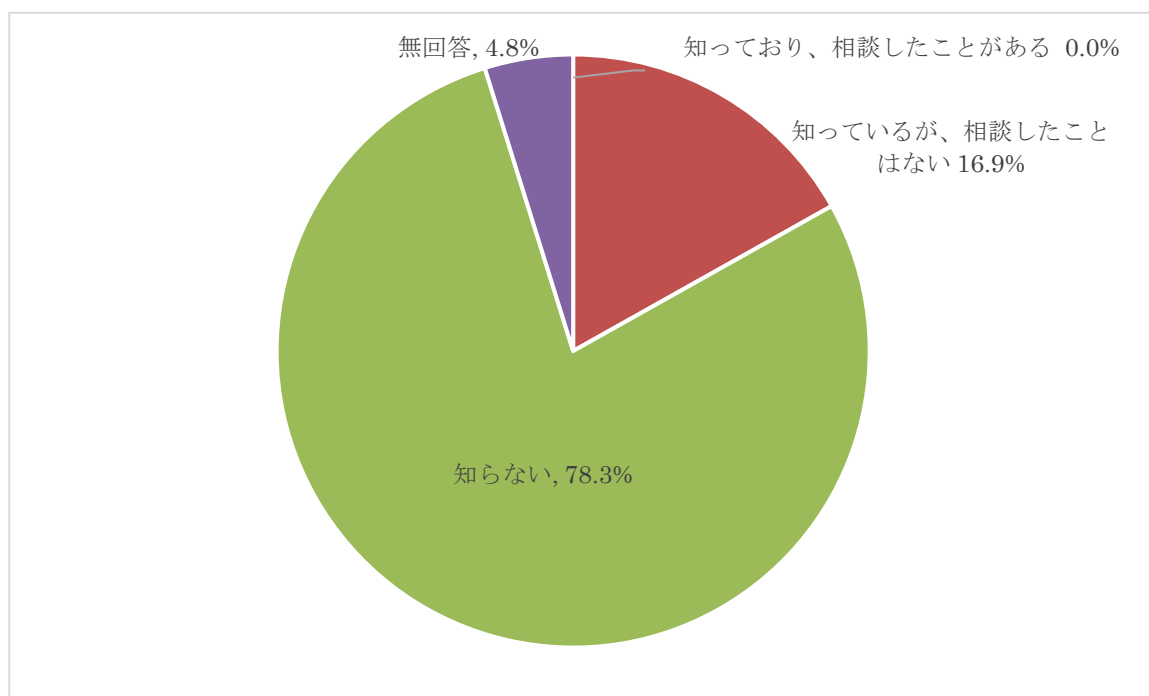
Q 6 18歳以上のヤングケアラーに必要な支援はどのようなものだと思いますか。
(3つまで)



(n = 83)

選択肢	人数	%
ヤングケアラーについて周囲が正しく理解する	23	27.7
いつでも気軽に相談できる窓口がある	34	41.0
同じような境遇にある人と悩みなどを共有できる場がある	17	20.5
若者が日常的に担っている家事や家族のお世話などを気軽に外部にお願いできるようにする	27	32.5
困ったときに必要な医療・福祉サービスを利用できる（または利用を相談できる）	23	27.7
近隣・地域の人から、ちょっとした支えや見守りなどを得られる	11	13.3
家族に寄り添い、共に考え、必要な支援につなげる人材がいる	5	6.0
通院や行政の手続きなどに通訳が同行してくれるサポートを受けられる	5	6.0
公的サービス（介護保険、障害福祉、家事支援など）が現行より充実する	30	36.1
奨学金の支給や学費補助	14	16.9
生活費の補助	8	9.6
就労支援（就職活動のサポート、職業訓練プログラムの提供等）	11	13.3
その他	2	2.4
特になし	0	0.0
わからない	3	3.6

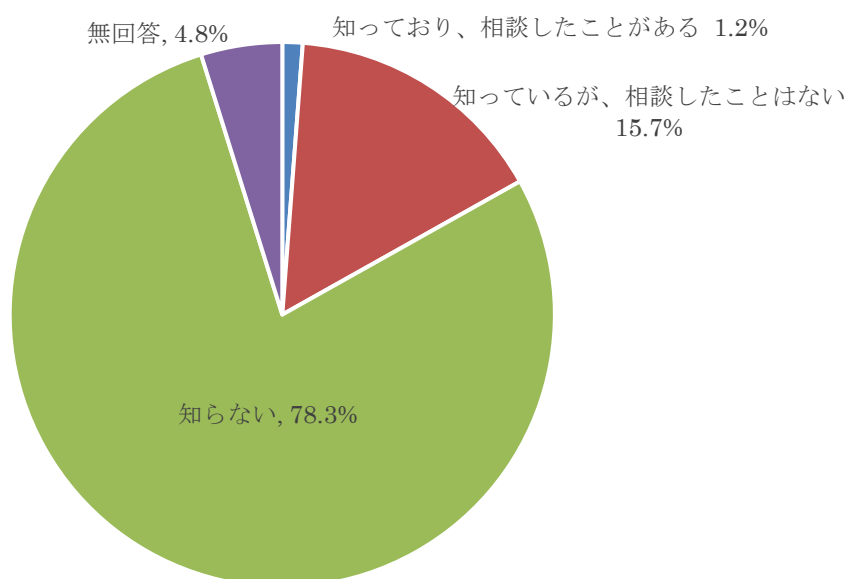
Q7 あなたは「山口県ヤングケアラー専門相談窓口」を知っていますか。
(1つのみ)



選択肢	人数	%
知っており、相談したことがある	0	0.0
知っているが、相談したことはない	14	16.9
知らない	65	78.3
無回答	4	4.8
計	83	100.0

(n = 83)

Q 8 あなたは「つながるやまぐちSNS相談窓口」を知っていますか。
(1つのみ)



(n = 83)

選択肢	人数	%
知っており、相談したことがある	1	1.2
知っているが、相談したことはない	13	15.7
知らない	65	78.3
無回答	4	4.8
計	83	100.0

Q 9 その他、ヤングケアラーについて、ご意見等がありましたら、お聞かせください。(自由記入)

省略